

# Rohos Logon Key for Networks

Rohos 管理ツールには、Rohos Key Admin と Rohos 遠隔設定ツールが含まれており、キーの一元管理と設定のコントロールができます。

Rohos 管理ツールは、管理者権限を持つワークステーションでの利用が対象となります。

## USB キー マネージャー ユーティリティ

ネットワーク内に10人以上のユーザーがいる場合には、USBキー管理ユーティリティが利用できます。USBトークンでログオン プロファイルの作成や編集ができます。

### 特長:

- Windows ログイン用のUSBキーの設定を行うことができます。ネットワーク内のどのコンピューターにもアクセスできるように USB ログインキーを設定できます。
- ライセンスの集中管理: ライセンス管理を簡素化するために、ライセンスキー一覧を使用して自動的に事前ライセンス化したUSBキーを作成します。事前ライセンス化した USB キーがあれば、Rohos Logon がインストールされているクライアントPCそれぞれでライセンスキーを入力する必要がありません。
- バックアップ/レストアの操作: USB キーのコンテンツ(ログオン プロファイル)のバックアップとレストアができます。ユーティリティは自動的にバックアップ ファイルに名前を付け、バックアップのフォルダーを使用します。
- PIN コードによるセキュリティ: USBキー保護のためPINコードを設定します。
- ローミング プロファイル: ローミング ログオン プロファイルをUSBキーに作成しかつ使用します。これにより、ネットワーク内のすべてのコンピュータ0にログインできます。
- コピー/貼り付けの操作: USBキーのログオン プロファイル間でのコピー アンド ペーストができます。
- リモート デスクトップ ログイン (RDP) 用にUSBキーをセットアップします。Rohos 遠隔ログイン構成要素 を USB にコピーします。この機能は、ログインを行うコンピューターにRohosをインストールしたくない場合に使用します。
- キーとユーザーの一覧のエクスポートとインポート

### USB キー マネージャーのセットアップと使用:

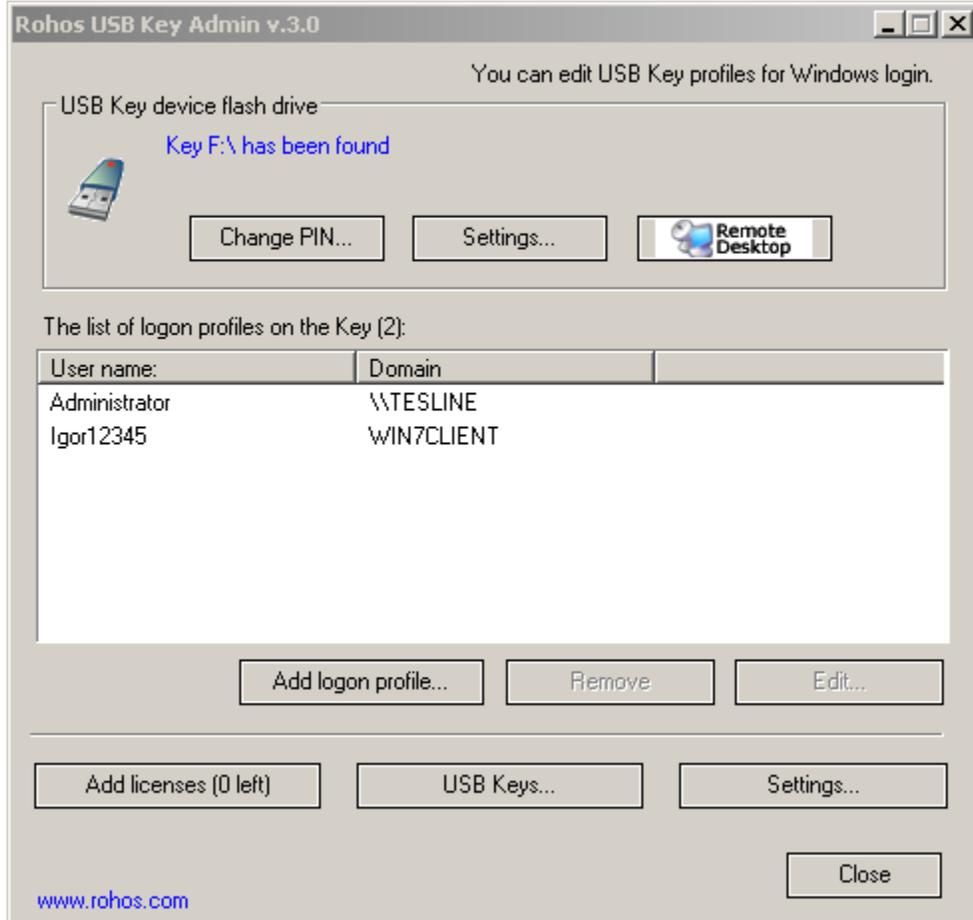
Rohos 管理ツール パックはフリーウェアですが、キーの作成のためにライセンスキーを使用できます。USBキーの作成時、ライセンスキー情報が書き込まれ、ターゲット コンピューター上のRohos Logon Key アプリケーションのオプションに対処しています。これにより、Rohos Logon Key アプリケーションがアクティブになります。

*注意!*: ライセンス キーがない場合は、デモ キーを作成します。ライセンスの一覧を追加するには、[ライセンスの追加]ボタンを使用し、メールで受け取ったキーの一覧を貼り付けます。

管理者権限のユーザー アカウントから USB キーの作成と管理ができるようになりました。

### USB キーにユーザー プロファイル:

ネット環境に合わせて、USB キーにユーザー プロファイルを正しくセットアップする必要があります。



メイン ウィンドウ下部の[設定]ボタンをクリックすると、USB キーの種類を選択できます。

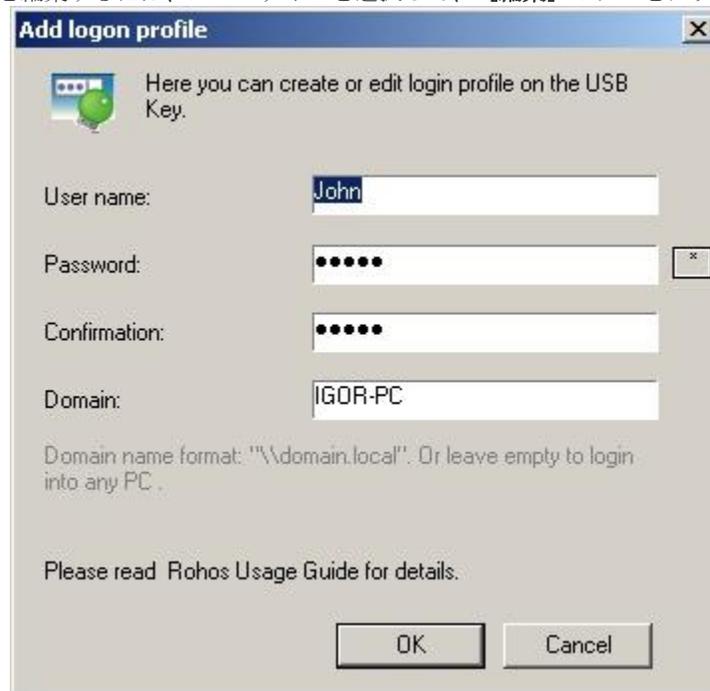


USB キー マネージャーが現時点で対応している USB キーの種類:

- USB フラッシュドライブ
- [Aladdin etoken PRO](#)
- Futako HiToken v22
- [Futako JCardV2M](#)
- [Activ ruToken](#)
- [uaToken](#)
- [Yubikey](#)
- [Mifare 1K RFID](#)

[ログオン プロファイルの追加] ボタンをクリックして、挿入した USB キーに新しいユーザー プロファイルを作成することができます。

既存のプロファイルを編集するには、プロファイルを選択して、[編集] ボタンをクリックします。



**ユーザー名:**UPN 形式に対応しています(username@domain.com)。この欄には、ターゲット コンピューター、またはドメインのユーザー名を入力します。

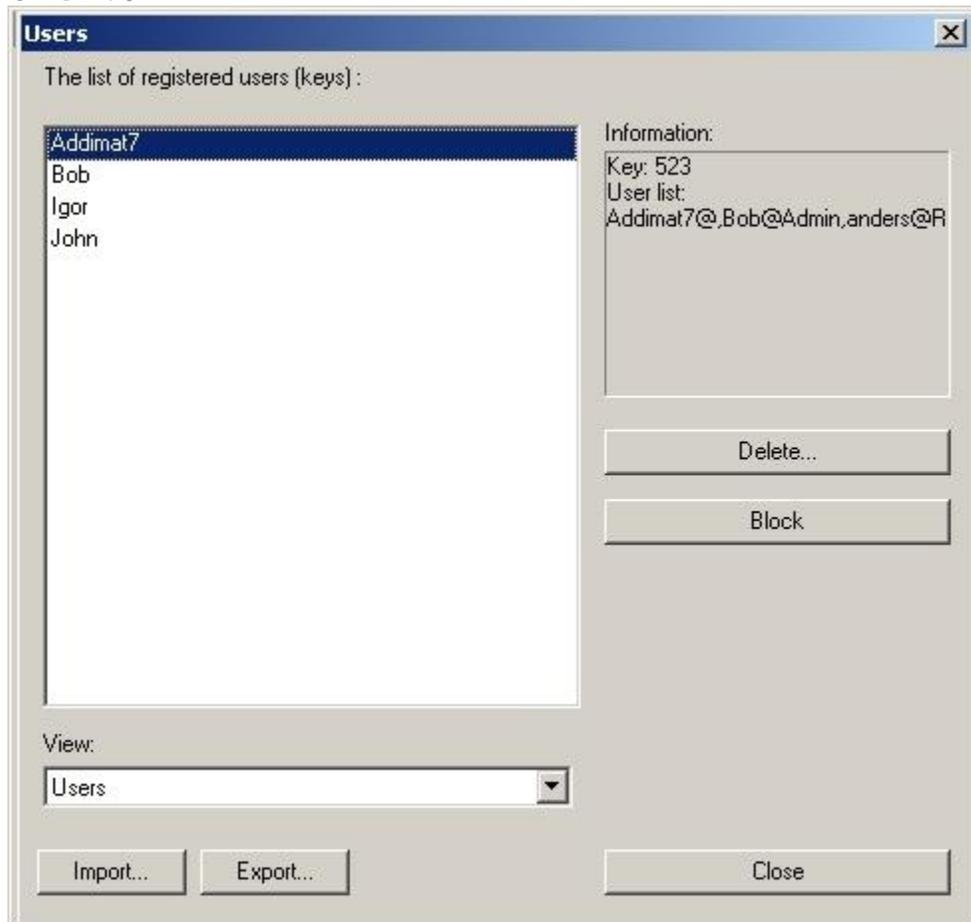
**パスワード:**パスワードを表示するには、(\*) ボタンをクリックします。パスワードの最初が《\*\* \*》と表示されている場合、パスワードが暗号化されていることを意味します。暗号化されたパスワードは、Rohos Logon Key アプリケーションでキーを作成したコンピューターでしか利用できません。USB キー マネージャーでは、パスワードは暗号化できません。このようなキーは、複数のコンピューターや RDC 接続に適しています。

**ドメイン:**このフィールドには、ワークグループの名前、ターミナル サーバー/コンピューター/ドメイン名のいずれかを入力します。Rohos Logon Key アプリケーションは、キー画認証に適しているかどうかを確認する際にこのフィールドの内容を使用します。

**重要:**遠隔接続のためにUSBキーを準備する場合、ターミナル コンピューター名を入力します。

- [ドメイン]フィールドを空欄のままにした場合、このプロファイルはすべてのタイプの認証に適していることとなります。

[USB キー...] を選択すると、Windows サーバーのように作成し、使用されたUSBキーの一覧を表示して確認できます。USB キー(フラッシュドライブ用のみ)のロックやロックの解除ができ、USB キーのインポートやエクスポートもできます。



ユーザーが間違った PIN コードを3回入力した場合、キーは、ログインがブロックされます。管理者は、ブロックされている USB キーの知るあるを見つけて、ブロックを解除することができます。

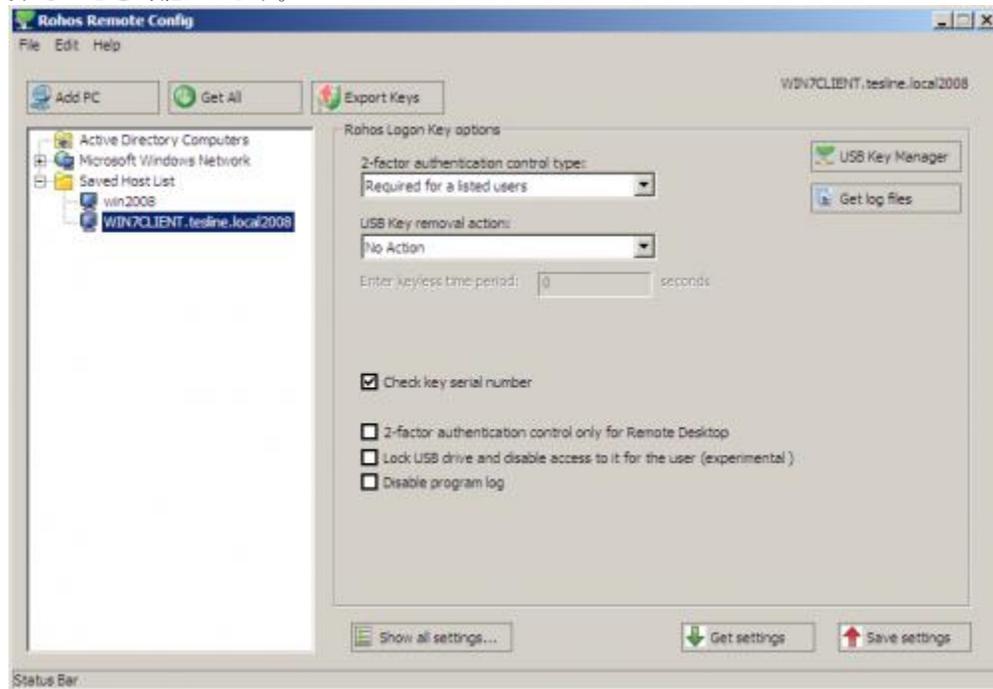
用意したキーを他のコンピューターで使用する (RDC用、Active Directory用など) には、キーの一覧とユーザーをレジストリ ファイルにエクスポートし、その後、ターゲット コンピューターにインポートします。

**注意!**ターゲット コンピューターの **Rohos Logon Key** アプリケーションのオプションで、**[シリアル番号を確認]**が選択されている場合、USBキー マネージャーで作成したキーの一覧をエクスポートする必要があるでしょう。そうしないと、Rohos Logon Key アプリケーションがそれらのキーの使用を許可しません。

**[遠隔デスクトップ]** ボタンは、携帯可能な Logon Key アプリケーションを USB ドライブにコピーし、遠隔デスクトップ接続でクライアントのコンピューターを設定できるようにします。ターミナル サーバーに接続するために使用するすべてクライアント コンピューターに Rohos Logon Key アプリケーションをインストールしたくない場合に使用します。

## Rohos 遠隔設定ユーティリティ

このユーティリティは、Active Directoryの管理者がRohos Logon Key の設定を遠隔操作のワークステーションで変更することを可能にします。



Rohos 遠隔設定ユーティリティのメインウィンドウ

- Rohos Logon Key がインストールされているコンピューターの一覧を作成できます。
- Rohos Logon 設定を遠隔操作のコンピューターで編集
- 遠隔コンピューターに接続されているUSBキーのログオン プロファイルを編集できます。
- USB キーの一覧をドメイン ワークステーションにエクスポート (新機能、Vista、7、8 ワークステーションのみ)

Rohos 遠隔設定ユーティリティのシステム要件:

- Windows Active Directory 環境
- クライアントのワークステーションで遠隔レジストリ サービスが有効にされていること
- ファイアウォール がオフになっていること
- Rohos Logon Key がクライアントのワークステーションにインストールされていること
- 管理者が「Active Directory 管理者」としてログインしていること

操作方法

- アプリケーションを起動
- [PCの追加] ボタンをクリックし、インストールされている Rohos Logon Key アプリケーションにコンピューター名を追加します。ネットワーク内の指定したコンピューターを探すために、[コンピューターを参照] コマンドを使用します。Active Directoryからワークステーションを探すには、[Active Directory コンピューター]を選択します。
- Rohos Logon Key アプリケーションの設定をターゲット コンピューター上で確認するには、[保存済みホスト一覧]、[設定を取得]ボタンの順にクリックします。設定変更後は、[設定を保護]をクリックします。

アプリケーションが、すべての変更をレジストリに追加したという確認メッセージを表示したなら、設定が正常に行われたことを意味します。

- 事前に準備したキーの一覧をエクスポートするには、[キーをエクスポート]ボタンをクリックします。このローカル コンピューター上で用意されたすべてのUSBキーの情報が、指定されたコンピューターにコピーされます。

## MSI パッケージ

ネットワーク管理者は MSI インストール ション パッケージ を使用して、事前設定された/登録された(ライセンスされた) Rohos Logon Key ソフトウェアをすべての AD ワークステーションやクライアントに公表できます。

## Rohos Logon Key for networks の利点:

Rohos Logon Key は、既存の基盤に簡単に実装することができます。Active Directory、eDirectory (Novell クライアントをインストール済み)、Microsoft Windows Terminal サーバーのネイティブサポートを提供します。

### セキュリティ上の利点

- 二段階認証によって、なりすまし犯罪を排除
- アクセスのコントロール: 権限あるユーザーのみアクセスできるので、悪用しようとするユーザーがデータにアクセスできません。
- ログイン / ロック / ロック解除の処理に時間はかかりませんが、安全性を保証
- USB キーが検出できなくなった場合には、自動的にコンピューターをロック
- MSI インストール ション パッケージを使用すると、ネットワーク ワークステーション上での展開が簡単です。

### 苦劳いらず:

- 強力な長いパスワードの記憶と入力、間違えた場合の再入力等の面倒な作業はなくなります。
- PKI 基盤は一切必要ありません。